

# 奈良市国際交流 出前講座

令和3年度



奈良市国際交流出前講座とは…

奈良県内の大学や専門学校に在籍している留学生が、  
奈良市内の小中学校を訪問し、自国の生活・食文化などを紹介します。

子どもたちが異文化に触れ、興味を持つことで、  
国際交流が促進することを目的としています。

## ご挨拶

古都奈良にも春が訪れ、桜を愛でる季節がやってまいりましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

約二年前から全世界を襲いましたコロナウイルス感染症の拡大により、奈良市内でも外国人観光客を目にする機会は減り、インバウンドにつきましては統計以来最低の水準の落ち込みになっています。一方奈良市では、小学校一年生より、異文化への理解・コミュニケーション能力の基礎を養うことを目的とした外国語教育が実施され、外国語熱はますます高まりをみせています。



奈良市国際交流協会  
会長 河野 良文

そのような中、当協会では令和3年度より新規事業として、「奈良市国際交流出前講座」（奈良ロータリークラブ協賛、奈良市後援）を立ち上げました。本事業は、市内の小中学校において、県内留学生が自国の生活文化の紹介を行うもので、令和3年度は9校で実施いたしました。

コロナウイルス感染症の状況を鑑みながらも、多くの講座を対面形式で実施することができました。子どもたちはそれぞれの国の文化、言語、食べ物のことを、留学生から直接聞き、目で見て、肌で感じ取り、それぞれの国への思いを馳せたようです。対面形式をとれずオンラインで実施した講座においても、留学生とリアルタイムで接することにより海外文化を身近に感じてくれたことと思います。

コロナ禍におきまして、多くの留学生は、暫く母国に帰国できず人々との接触も以前より減少し、孤立感を持たれている等、様々なご苦労の中生活をされておられることと存じます。そういった状況下での今回の取組は、留学生や子どもたちにとって、お互いにコミュニケーションをとり、心を通わせるすばらしい経験となったようです。子どもたちからは、「ぜひ将来、講座を受けた国を訪問したい」「もっといろいろなことを知りたい」等の感想を、また留学生からは、「貴重な経験ができた」「自国を紹介できて嬉しかった」「もっと子どもたちと交流したい」等の感想をいただきました。

感受性豊かで好奇心旺盛な時期において、直接海外文化に触れる経験はかけがえのないものです。今後も、奈良市国際交流出前講座が、子どもたちにとって世界の国々を知るきっかけとなり、視野を広げる手助けの一つになればと思います。

最後になりますが、これからも国際交流のため、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念してあいさつとさせていただきます。

## ご挨拶

奈良ロータリークラブは、青少年奉仕活動に興味と関心を寄せ、将来を担う青少年を対象に奉仕活動に専念して参りました。

この度、奈良市観光戦略課を通じ、奈良市国際交流協会（河野良文会長）と奈良ロータリークラブのコラボレーションで、奈良市内全43小学校と21中学校を対象に、奈良県内にある大学や専門学校の留学生を講師として派遣し、児童・生徒たちに世界各国の言葉や生活文化、留学生から見た日本の姿等について紹介する事業を実施いたしました。

コロナウイルス感染症対策のため、学校側と慎重に打合せを行い、開催環境の整った学校より出前講座を開催して参りました。残念ながら、感染症拡大の影響が大きく、開催は限定的となりましたが、次年度も継続して開催させていただく予定であります。

私が「出前講座」に出席させていただいた際に、学校の先生から、「総合的な学習として『世界と仲よし』というテーマで学習を進めており、東京オリンピックのメダルの数調べなどを通じて、国際理解へとつなげる学習を行っています。タブレットを使用する学習だけでなく、実際に外国人に来てもらってお話を聞かせてもらうことで、興味関心が得られ、深い学びにつながると考え、出前講座を選びました。」という話がありました。

当日は小学3年生の子ども達の授業でした。ベトナムからの留学生2名が講師として来られました。子ども達は事前にベトナムの講師が来ることを知らされ、ベトナムについても勉強されていたようで、ベトナム語の挨拶から、食事、生活様式などについて様々な質問をしていました。授業時間45分があっという間に過ぎた「出前講座」となりました。

自分の子どもの授業参観にも行ったことのない私は、この齢になって素晴らしい感動をいただきました。そしてこれから未来を背負っていく子ども達に、少しでも世界の一端を知っていただきたいとの思いをさらに強くもちました。

奈良ロータリークラブはこれからも青少年奉仕活動に力を注いで参りますので、今後とも宜しくお願いいたします。

最後に、「国際交流出前講座」を開催するに当たり、奈良市国際交流協会河野会長様、学校関係者の皆様、そして奈良市観光戦略課の皆様には大変なご尽力、ご協力をいただきました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。



奈良ロータリークラブ  
会長 有馬 孝清

- 実施日：9月3日、15日、28日 ■紹介国：インドネシア・スリランカ・ミャンマー・韓国  
 ■協力校：奈良総合ビジネス専門学校、天理大学

インドネシア・スリランカ・ミャンマー・韓国からの留学生が大安寺西小学校の5年生・6年生に各国の文化を紹介しました。スリランカのイスルさんとチャトゥリカさんは、スリランカで「サファイア」や「ルビー」などの宝石がたくさん掘り出されていることを紹介しました。ミャンマーのニェイン・イー・サンさんとチー・チー・ニェンさんは、料理に使われるスパイスを持参し、児童たちに実際の香りを体験させてくれました。インドネシアのディマスさんとガニスさんは、インドネシアの乗り物「デルマン」のリズミカルな歌を歌ってくれました。そして韓国の朱さんは、コロナウイルス感染症拡大の影響により一時帰国中の韓国からオンラインで、学校生活について紹介し、実際に韓国のお菓子なども見せてくれました。

### 大安寺西小学校教諭のコメント

スリランカの出前講座は、児童は自宅で、オンラインで留学生のお話を聞かせていただきました。児童の感想には、「食べ物を手で食べるということに驚いた」「宝石がきれいだった」「また小学校に来てほしい」とありました。

ミャンマーの出前講座は、スパイスやたまねぎなどを持参してくださり、児童が実際に香りを嗅いだり、見たりでき、興味を持って話を聞いていました。また、日本に来て、ごみがなくてきれいという話を聞いて、ごみを道に捨てない、ごみ箱がなくても持ち帰るといった習慣は、改めて大切なことだと気づいたと思います。ミャンマーという国をはじめて知った児童もいて、今回話を聞いたことを親に自慢すると言っていました。ミャンマー語で会話しているところを見たかったという声もありました。

インドネシアの出前講座は、めずらしい動物を紹介してくださり、児童は興味を持って話を聞いていました。クイズを出してもらったり、歌を歌ってもらったり、楽しい授業でした。歌はとても上手で印象に残った児童も多いようです。留学生の服装やインドネシアのお金を実際に見て、「お札の触り心地がちがって、少しざらっとしていた」、「服装が違うのには驚いた」「すごくおもしろかった」という感想がありました。

韓国の出前講座は、韓国からオンラインでお話をさせていただきました。韓国と日本の給食の違いには驚いていました。韓国のお菓子を実際に見せていただき、児童は興味津々でした。普段授業になかなか参加できない児童も積極的に参加でき、質問もしていました。

大変貴重な体験をさせていただき、児童にとってとてもよい学びになったと思います。どの国の留学生も発表資料をたくさん作ってくださり、発表の工夫もあって、とても楽しい授業でした。ありがとうございました。



インドネシア講座で食べ物について紹介している様子



スリランカ講座で公用語のシンハラ語について説明している様子

## 留学生のコメント



スリランカ  
イスル・サンパツさん

私とチャトゥリカさんは、初めてのことであったので少し不安でした。新型コロナウイルスの感染症の影響で対面からオンラインに変わったことで、また心配になりました。当日は、最初少し恥ずかしかったけど、10分くらい経つとそれは無くなりました。この日はとても面白かったです。小学校の先生と子ども達、関係者の皆様、良い機会をいただきありがとうございます。



スリランカ  
チャトゥリカ・ラクマリさん

私とイスルさんとは初めて参加しました。知っている日本語を忘れてしまうほど緊張しました。もう少し練習しないといけないと思いました。小学校の先生はとても優しく、安心してプレゼンテーションを行うことができました。この日はとても幸せで、人生で忘れられない一日になりました。もう一回学校へ行きたいです。



ミャンマー  
チー・チー・ニェンさん

日本の子ども達と初めて会うので、とても緊張しましたが、すぐに仲良くなりました。子ども達から質問が出たり、私たちが答えたりして、とても面白かったです。とても楽しい小さな旅になりました。私の国と比べているいろいろ違うことも発見できました。



ミャンマー  
ニェイン・イー・サンさん

とても楽しくていい経験ができました。日本語がまだまだ上手ではないので、子ども達に分かってもらえるよう頑張って話しました。心配しましたが、頑張ってたよかったです。



インドネシア  
ガス・バエティカーさん

インドネシアの小学生の生活、動物、果物、国の文化などを紹介しました。その45分間はとても楽しかったです。私達が説明をしている時、子ども達はよく話を聞いてくれました。すばらしい経験ができたと思っています。もし、チャンスあったら会えますように。



インドネシア  
デマス・ランガ・ペルマナさん

奈良の小学生と直接会って質問に答えるのはとても楽しかったし、嬉しかったです。

日本に来てインドネシアのことを話すとは思ってなかったので、忘れられない経験でした。また話をする機会があれば、文化から子ども達の日常まで、インドネシアについてもっと紹介したいと思います。いつの日か日本の小学生がインドネシアに来て、インドネシアの美しさを見てくれることを願っています。どうもありがとうございます。



韓国  
朱娟嬿さん

資料を作成するときから不安でしたが、当日、子ども達が楽しく私の話を聞いてくれて嬉しかったです。また、韓国からのオンライン出前講座が上手でできるか心配でしたが、韓国のお菓子やジュースなどの現物を紹介することができて良かったです。楽しかったです。



ミャンマー講座で  
実際にスパイスを見せながら  
説明している様子

インドネシア講座で  
クイズに答える児童たち



ミャンマー講座で交通事情について説明している様子



韓国からのオンライン開催で、韓国で売っている三角型の牛乳を見せている留学生

- 実施日：9月14日
- 紹介国：インドネシア・スリランカ・ベトナム・ミャンマー
- 協力校：奈良総合ビジネス専門学校

インドネシア・スリランカ・ベトナム・ミャンマーからの留学生が、伏見小学校の5年生・6年生に各国の文化を紹介しました。インドネシアのヨシさんとラーマツさんの、インドネシアの島の数を当てるクイズについて、約16,000島との答えを聞いた子ども達は大変驚いていました。ミャンマーのアウン・ウイン・ミャツさんとアウン・チャン・ミンさんは、米粉の麺、魚の出汁のスープ、パクチーが入った代表的な麺料理「モヒンガー」を紹介しました。スリランカのマレシャさんとタッサラニさんは、特別な日の朝に食べる「キリバット」というココナッツミルクで炊いた米料理を紹介しました。ベトナムのフォンさんとトウイさんは、民族衣装の「アオザイ」を着て講座に参加しました。

### 伏見小学校教諭のコメント

4ヶ国の外国文化に触れ、子ども達は、自分の生活様式との違いに興味を持って聞き入っていました。子ども達の感想の中では、留学生のみなさんが、日本に来て驚いたことを紹介するコーナーが印象深かったようです。日本に対しての好意的な驚きがとてもうれしく感じられたようです。また、4ヶ国についても「聞いたことのある国」から「身近な国」に感じられたようで、休み時間に地球儀や地図帳で国の位置を改めて確かめている子ども達の姿もありました。食文化に触れた内容には、「食べてみたい。」「どんな味がするのだろう。」と想像を膨らませていました。

コロナ禍で、外国の方と接する機会も少なくなる中、今回の取り組みの中で異文化への学びの時間を設けることができたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



インドネシア講座で生活様式について説明している様子



スリランカ講座で国の概要について説明している様子

## 留学生のコメント



インドネシア  
ヨシ・ドウイ・プトラさん

とても楽しかったです。私は相当なあがり症なので、初めは気が進まなかったのですが、子ども達は元気に私達を歓迎してくれて、彼らの明るさで緊張もなくなりました。今は行ってよかったと思うぐらいです。本当にいい経験ができました。



インドネシア  
ラーマツト・ヒダヤツトさん

初めて日本の小学校でスピーチをしました。とてもいい経験になりました。実は奈良コンピュータ専門学校先生に感謝したいです。なぜなら、小学生の前で立ったまま長い時間、話すという経験をして初めて、学校の先生がどれだけ大変なのかを理解できましたから。



スリランカ  
マレシャ・ラスミ・ニメーシャさん

日本に来て初めてこのような機会をもらい、いい経験になりました。日本の小学校については、友達から色々聞いたことはありましたが、今日、自分の目で見る事ができたのは1番嬉しいことだと思います。とても楽しかったです。



スリランカ  
タッサラニさん

いい経験になりました。私は子ども達と楽しむことができました。小さな子ども達は、私達が思ったよりもたくさんの質問してくれました。本当にびっくりしました。今回のことは、私の将来にとって非常に貴重な経験になりました。



ベトナム  
ゲン・ティ・キム・トゥイさん

初めて小学校で交流会に参加したので、楽しく幸せな一日になりました。



ベトナム  
ファン・ティ・ミー・フォンさん

最初はとても心配していましたが、子ども達はちゃんと話を聞いてくれました。また、話が終わってから色々な質問もありました。だんだんリラックスして話をする事ができ、最後には面白いに変わりました。子ども達はとても可愛くて、ずっと話していたいと思いました。



ミャンマー  
アウン・チャン・ミンさん

また機会があれば、自分の国についてもっと詳しく説明したいです。



ミャンマー  
アウン・ウイン・ミヤツさん

日本に来て初めての体験でしたが、とても楽しかったです。今回嬉しかったことは、私が説明したことをちゃんと聞いて質問してくれたり、ミャンマーのことを調べてくれたり、子どもたちが声をかけてきてくれたことです。



ベトナム講座の講師二人はアオザイを着て参加



ミャンマー講座で伝統的な麺料理「モヒンガー」を紹介している様子

- 実施日：9月21日
- 紹介国：インドネシア・スリランカ・ベトナム・ミャンマー
- 協力校：奈良総合ビジネス専門学校

インドネシア・スリランカ・ベトナム・ミャンマーからの留学生が東登美ヶ丘小学校の6年生に各国の文化を紹介しました。ベトナムのファム・ベト・タイさんは、学校生活や都市の交通事情について紹介しました。スリランカのチャトゥリカさんは、スリランカの学校生活や世界遺産について紹介をしました。ミャンマーのヌエ・ヌエ・サンさんは、民族衣装やお祭りについて紹介しました。インドネシアのディマスさんは、学校生活やインドネシア語の挨拶について紹介しました。

### 東登美ヶ丘小学校教諭の感想

留学生の皆様のお話がとてもわかりやすく、自国紹介のスライドには、写真や動画、クイズなどもあり、子ども達も興味を持って話を聞いていたように感じました。

出前講座を申請するにいたった理由は、出前講座についてのチラシを拝見し、子ども達に様々な国について知るきっかけになってほしいと思ったからです。今回選択させていただいた留学生の出身国も、外国語の教科書や授業ではあまり取り上げられていない、子ども達もあまり知らないような国を選択させていただきました。子ども達には、様々な国について興味を持ち、少しでも多くのことを知ってもらえたらいいと思ったからです。

出前講座の翌日には、出前講座で教えていただいたインドネシアについて、自習ノートにまとめて見せてくれる児童もいました。このような児童が1人でも多く増えればいいなと思い申請させていただいたので、とても嬉しく思います。

このような素晴らしい機会を設けていただき大変感謝しております。

どうぞまた機会がありましたら、よろしく願い致します。ありがとうございました。



インドネシア講座で小学生の生活について説明している様子



## 留学生のコメント



インドネシア  
ティマス・ランガ・ペルマナさん

子ども達にインドネシアの文化を伝えることは、とても素晴らしい経験です。最初はとても緊張していましたが、話し始めた後は緊張がなくなりました。子ども達が一気に質問してきたので、私は少し驚きました。私の話に興味を持ってもらえて、とても嬉しかったです。また機会があれば、インドネシアについてもっとお話ししたいと思います。皆様、ありがとうございました。



スリランカ  
チャトゥリカ・ラクマリさん

前はオンラインでの授業をしましたが、今回初めて対面でスリランカを紹介することができました。この日もとても楽しかったです。子ども達もとても満足していたと思います。出前講座の最後に、子ども達と先生と一緒に写真を撮りました。幸せな気持ちになりました。この機会を与えてくださった皆様、本当にありがとうございました。



ベトナム  
ファム・ベト・タイさん

初めて日本人の小学生と交流しましたが、可愛くて、元気だったので、私も元気が出ました。お陰で安心して発表ができました。ベトナムのことをよく知る子もいたのでびっくりしました。講座が終わったあと、男の子がプレゼントをくれて、嬉しかったです。日本の子どもは本当に可愛いです。機会があれば、また交流したいと思っています。



ミャンマー  
ヌエ・ヌエ・サンさん

私はうまく文化紹介ができるか、そして子ども達は楽しんでくれるかが、とても心配でした。学校に着いた時、子ども達は掃除をしていました。日本の子どもたちはとても明るくて礼儀正しいです。子どもたちと会う時間は短かったけど、とても嬉しかったです。もし機会があったら、子ども達ともう一度会いたいです。



スリランカ講座で小学生の1日を紹介している様子



ベトナム講座で小学生の生活について説明している様子



ミャンマー講座で小学生の制服を紹介している様子



ミャンマー講座でミャンマー人の名前について説明している様子

■実施日：10月6日 ■紹介国：韓国 ■協力校：天理大学

韓国からの留学生の李俊明さんが、帯解小学校の放課後子ども教室で韓国文化を紹介しました。

ソウルと東京、濟州島と沖縄など、似ている場所の写真をたくさん見せてくれました。そして最後には子どもたちと一緒に、指を使った韓国の遊びを楽しみました。クイズや遊びを取り入れることで、全員が楽しみながら韓国のことを知ることができました。

### 帯解小学校 地域コーディネーターの感想

放課後子ども教室では、小学校の体育館を使用して韓国人留学生による自国紹介が行われました。大きなスクリーンには、韓国と日本の料理や食事作法、両国の観光地などが映し出され、子ども達はそれぞれの違いなどを当て合いました。1年生から5年生までの53名のうち、小学生低学年には少々話が難しかったようにも思えました。子ども達の集中力が欠け始めたことから、急遽、韓国の子どものなら誰でも知っている指を使った遊びで楽しみました。手をパーにした状態から子ども達が順に「白い服を着ている人」や「赤いマットに座っている人」「今日給食を食べた人」などと言って、当てはまったら指を1つずつ折っていき、手がグーの状態になった人が負けというゲームです。子ども達にとって初めての韓国の遊びでしたが、大盛り上がりで、体育館中に笑い声や残念がっている子どもの声が響き渡っていました。次の日、韓国語で挨拶をする子どももあり、実施して良かったと思います。

### 留学生のコメント



韓国  
李俊明さん

今回、楽しかったです。2年前、天理教語学院で小学校に行って韓国の文化だけではなく、他の国の友達と一緒に他国の紹介もしました。その時は一人で準備することはなかったので楽でした。しかし、今回は一人で準備して一人で発表するのが恥ずかしかったですし、難しかったです。準備をする時、どんな内容をするか、どうすれば子ども達が喜んでくれるかで迷いました。しかし、足りない内容でも小学生たちは喜んでくれたので、逆に私がありがたかったです。新しい経験でしたし、韓国を紹介できて、子ども向けゲームも楽しんでもらえて嬉しかったです。

当日の講座時間は、私が考えていた時間より長く感じ、子ども達も話を聞くだけでは物足りないと感じていたに違いないと思ったので、また、このような機会があったらもっと準備して参加したいと思います。そして、紹介だけではなく、韓国でよくするゲームもちゃんと準備して行こうと思いました。



韓国の遊びを体験している様子



写真を見せながら日韓の食文化の比較をしている様子

派遣先

# 奈良市立鳥見小学校

(4年生／69名)

■実施日：10月12日 ■紹介国：ミャンマー ■協力校：奈良総合ビジネス専門学校

ミャンマーからの留学生のキン・テッ・ウーさんとヌエ・ヌエ・サンさんが、鳥見小学校の4年生にミャンマーの文化について紹介しました。

多くの写真を見せながら、ミャンマーの学校生活やパゴダ（仏塔）やお茶を食べる食文化などについての話をしてくれました。最後にミャンマー語のあいさつを教えてくれると、子どもたちが復唱し、教室は楽しい雰囲気に包まれました。

## 鳥見小学校教諭の感想

「国際交流出前授業をぜひとも鳥見小学校で」というお声をかけていただき、昨年度の6年生がミャンマーにランドセルを届けたことから、ミャンマーについての出前授業を申し込みました。当日、留学生が自国の服装で来て下さり、異文化を感じる雰囲気の中、授業が始まりました。授業では、ミャンマーの小学生の1日の様子や観光名所のお寺パゴタのこと、誕生日の曜日に関する動物のお話など、身近な話題からミャンマーの伝統的な文化まで、たくさんのお話を教えていただきました。

子ども達は、興味津々な様子でお話を聞いていました。実際に、ミャンマーのお茶のにおいをかいだり、お金を触ったりと体験できる場面があり、子ども達は「カレーのようなにおいがする!」「お札の色がきれい!」と嬉しそうに話していました。講座が終わった後も、教えてもらったミャンマーのあいさつを真似て話す子供たちの姿が見られ、他国の文化にふれる良い機会となりました。

## 留学生のコメント



ミャンマー  
キン・テッ・ウーさん

私は小学校へ行く前に色々なことを心配しましたが、子ども達がやさしく迎えてくれたので、とてもありがたかったです。みんなは明るく、メモを取ったり、質問をしてくれたりしましたので、とても嬉しかったです。子ども達に色々な外国を紹介するのは良いことだと思います。なぜなら、子どものときから外国に興味を持ち、色々な文化を知っていれば、大人になって海外へ行っても困ることがあまりなく、簡単なコミュニケーションが取れると思ったからです。子ども達に私の国のことを知ってもらえたので、とても嬉しかったです。もし、チャンスがあったら、もう一度会いたいです。



パゴダ(仏塔)について説明している様子



ミャンマー  
ヌエ・ヌエ・サンさん

私はミャンマーで初めて日本語を勉強した時、学校の先生から、日本の小学生は明るくて可愛いということを知ったことがありましたので、早く子ども達と会いたかったです。私は本当に子ども達に会える日を楽しんで待っていました。キン・テッ・ウーさんは本番の日、子ども達に見せたいミャンマーの食べ物を作ってくれました。今、私たちが勉強している日本語が、子ども達に上手く伝えられるか心配でしたので、小学校へ行く前の日は2人で練習しました。当日、嬉しかったことは、以前に先生から聞いていた通り、子ども達は本当に可愛くて明るかったことです。残念だったことは、私たちが緊張したことで上手に話すことが出来なかったことと、時間の都合で、子ども達からの質問全部に答えることができなかったことです。もし機会があれば、子ども達にもう一度会いたいです。



食べ物について説明している様子

■実施日：10月21日 ■紹介国：ベトナム ■協力校：奈良総合ビジネス専門学校

ベトナムからの留学生のフォンさんとトウイさんが、六条小学校の3年生にベトナムの文化について紹介しました。

ベトナムの子ども達がココナッツの葉を折って作った「魚」や「ヘリコプター」「とんぼ」「バラ」などの作品の写真を見た六条小学校の子ども達は、「日本の折紙みたいで素敵綺麗!」と歓声を上げました。

### 六条小学校教諭の感想

#### ○出前講座を選ばせていただいた理由

総合的な学習として「世界となかよし」というテーマで学習を進めていました。東京オリンピックでのメダル数調べから、世界には様々な国があることを知り、国際理解へとつなげていくならいいです。その学習の一環として、タブレットを使って画像や情報を調べる学習だけでなく、実際に外国の方に来てもらい、お話を聞かせてもらえる方がより興味・関心を持ち、より深い学びにつながると思い、申し込みさせていただきました。

#### ○子ども達の反応

実際に外国の方に来ていただいたこともあり、一生懸命に話を聞く姿やメモをとる姿が見られて、反応としてはとても良かったです。出前講座をしていただいた後も、ベトナム語であいさつを練習したり、ベトナムの食事や文化のことをさらに調べたりしており、国際理解へとつながったと感じています。また、子ども達からも「ベトナムに行ってみたい」や「他の国のことも調べたい」など、前向きな声が聞けたので、次の学習へと発展させられそうです。

#### ○出前講座を終えて

事前に打ち合わせで内容を確認したり、相談したりできたのはとてもありがたかったです。授業中に、質問タイムをとっていただき、聞きたいことを質問できたことも子ども達の満足感につながりました。留学生の方も、子ども達の言葉足らずな質問に一生懸命に答えて下さり、ありがたかったです。

### 留学生のコメント



ベトナム

ファン・ティ・ミー・フォンさん

私はベトナムの食文化や芸術などを紹介しました。何を準備したらいいのか、子ども達はベトナムの話を知りたいのか最初はとても心配でした。でも話が始めると、子ども達はちゃんと聞いてくれて、一生懸命メモを書いて、色々な質問をしてくれました。最初の心配は全部なくなり、楽しさになりました。子ども達はとても可愛くて、ずっと話したいと思いました。出前講座に参加出来て、良かったです。機会があればまた参加したいと思います。



ベトナム

ゲン・ティ・キム・トウイさん

日本の小学校や子ども達を知りたいと思い、出前講座に参加しました。教室に入ると、子ども達は笑顔で迎えてくれて、とても活発に、そしてきちんと話を聞いてくれました。質問もたくさんしてくれて本当に賢くて、礼儀正しい子ども達でした。そして最後に私達に素敵な言葉をくれて、涙があふれました。私達を歓迎してくれる気持ちをしっかりと感じる事ができました。また機会があったら、会いに行きたいです。



アオザイを着て参加した留学生たち



ココナッツの葉で作った作品を紹介している

■実施日：10月28日 ■紹介国：スリランカ ■協力校：奈良総合ビジネス専門学校

スリランカからの留学生のイスルさんとチャトゥリカさんが、明治小学校の5年生にスリランカの文化を紹介しました。ホワイトボードに、スリランカの公用語シンハラ語で「සුභ උදෑසනක්」(おはようございます)」と書くと、子ども達から「絵を描いているみたい!」「顔に見える!」など、驚きの声が上がりました。そして2人の発音を聞いて子ども達もシンハラ語であいさつをする練習をしました。

### 明治小学校教諭の感想

コロナ禍で、様々な活動が制限されている中、教室での授業とは違う活動を取り入れたいと思い、申し込ませていただきました。例年は、外国人観光客にインタビューをするという活動を行っておりましたが、この活動もできませんでした。留学生の都合を上手く調整していただき、スリランカの方に来ていただけ、本当にありがたかったです。

ホールに行く前、どんな人が来て、どんなお話をして下さるのだろうと話す児童が多くいました。出前講座の前に、道徳「小さな国際親善大使」という学習をしました。国際理解の分野について事前に考えていたということもあり、日本と外国の文化の違いに関心を持ち、留学生と会えるのを楽しみにしている様子でした。

#### 【児童の感想より】

- ・他の人や国と仲良くするためにも、それぞれの文化を少しでも覚えられたら知らない時よりもずっといいなと思いました。
- ・スリランカの良いところや日本とちがうところをいっぱい教えてくださいました。この学びが国と国を良くすることだと思いました。これからもほかの国のことをもっと知りたいです。
- ・スリランカの言葉を言ったりお金をさわったりして、日本とのちがいを知れたので、すごく楽しく面白く学ぶことができました。

### 留学生のコメント



スリランカ  
イスル・サンパツさん

私はこのようなプログラムに参加するのは二回目です。チャトゥリカさんと一緒に参加したので、このプログラムは上手にできたと思います。

このプログラムは1時間ぐらい続きましたが、子ども達は最後までよく聞くことができたと思います。授業の最後には、スリランカについてみんなからたくさんの質問が出ましたので、チャイムが鳴るまでの間、私たちは答え続けました。

50人の前で、スリランカのことについて紹介できたことは良い思い出で、とても嬉しく思います。そして、このプログラムに私たちを紹介してくれた、すべての人に感謝します。また、このようなイベントに参加することを楽しみにしています。



手で食べる文化について説明している様子



世界遺産シーギリヤロックを紹介している様子



スリランカ  
チャトゥリカ・ラクマリさん

このようなプログラムに参加するのは3回目ですが、この日もとても楽しかったです。このプログラムには3人の先生と約50人の児童が参加しました。プログラムの最初から最後まで、みんな熱心に耳を傾け、色々な質問をしてくださいました。スリランカで使用されているお金を見せたり、ホワイトボードの上にスリランカの言葉をスリランカ語で書くことはとても幸せでした。最後に、このイベントに招待して下さった皆様に感謝申し上げますとともに、またこのようなイベントに参加したいと思います。

■実施日：9月17日 ■紹介国：マレーシア ■協力校：奈良大学

マレーシアからの留学生のハンヤンさんが、春日中学校の1年生にマレーシアの文化を紹介しました。

マレーシアには、マレー系7割、中国系2割、インド系1割の人々がいて、言語もマレー語、中国語、タミール語が話されているそうです。ハンヤンさん自身も三か国語を話し、マレー語、中国語、英語で自己紹介をしました。

### 春日中学校教諭の感想

グローバル化と言われながらも、実際にはその接点が乏しいことから、外国の文化に対する理解を深めるとともに、日本の良さや、新しい気づきを持つことができたらと考え、このたび応募いたしました。

生徒の反応は、

- ・ マレーシアでは、マレー系、インド系、中華系と3つの民族が暮らしていることを初めて知った。
- ・ 生の食べ物を食べないということを知って、日本と全然違うなと思った。
- ・ 日本のアニメが外国でも有名で、それがきっかけで日本に留学してくる人がいて、日本のアニメは凄いなと思った。
- ・ 朝の5時から町中にコーランが流れるのは賑やかで、すごく文化の違いを感じた。
- ・ 日本とマレーシアを比べて、新しい発見がたくさん見つかって、こういう交流ができて良かった。

などの感想がありました。また、各クラスの先生からも

- ・ 日本にとっても好感を持たれていることが伝わってきて、生徒にとって、他国の文化に関する理解だけではなく、日本に対する理解にも繋がる良い機会になった。
- ・ 民族や宗教、言語、文化についての話をさせていただいて、地理で学習していることと繋がりを感じることができ、とても貴重な機会になった。

などの感想がありました。

今回は感染症の影響で急遽、集会型からオンラインでの方法に切り替えて行いましたが、留学生のハンヤンさんの話を直接聞くことができる機会をいただき、ありがとうございました。

### 留学生のコメント



マレーシア  
イエーオ・ハンヤンさん

コロナ感染の影響を受け出前講座を対面で行えなかったことは、仕方ないとはいえ残念なことでした。また、講座がオンラインとなったことから、講座を受けてくれる生徒さんたちの反応を見ることができず、とても不安でしたが、無事終わることができてほっとしています。春日中学校の生徒さんたちの学習意欲と態度のすばらしさに驚いてしまいました。私が中学生の時なら、注意力を切らさずに講座を受講できたかどうか。

当日は、辛い調味料のサンバルを試食してくださった先生方、オンライン講座の技術支援をくださった先生、私の前に座って、時々目を合わせ私の緊張をほぐしてくださった河野大安寺貫主と坂本校長に心より感謝申し上げます。また、私にこのような機会を与えてくださった奈良市国際交流協会事務局の皆さん、そして、練習に付き合ってくださいました奈良大学国際交流室のスタッフにも感謝いたします。ありがとうございました。



マレーシアの多民族性について説明している様子



教室でオンラインでマレーシア講座を聴く生徒たち

派遣先

# 奈良市立都跡中学校

(2年生/87名)

■実施日：10月20日 ■紹介国：マレーシア ■協力校：奈良大学

マレーシアからの留学生のハンヤンさんが、都跡中学校の2年生にマレーシアの文化を紹介しました。

国旗に描かれている「月」と「星」は、「光り輝く縞模様」という意味を表すそうです。「マレーシアのいいところを3つ教えてください」という生徒からの質問に、ハンヤンさんは「食べ物が美味しいところ、食べ物の種類が多いところ、そして時間に厳しすぎないところ」と答えました。

## 都跡中学校教諭の感想

本校の国際交流の取り組みに尽力いただき、ありがとうございました。予想していたよりも精度の高いプレゼンテーションをご用意していただいたので、生徒も印象に残ったようです。

料理や風景など視覚から伝わるものとともに、実際のコーランを聴かせていただいたことで、マレーシアで暮らす方々の姿を一層鮮明に理解できたかと思えます。また、最初にハンヤン君が自己紹介でアニメなど日本の文化への関心に言及していただいたことで、生徒も興味を持って聞き入ることができました。併せて、多くの生徒が流暢な日本語に驚き、早くから語学の学習に取り組むことの大切さを意識したという感想もありました。

時間の都合上、生徒からの質問時間をあまり取れませんでしたので、もったいなかったと言う職員もいたぐらい、今回の国際交流の取り組みは意義があったかと思っております。

今後ともハンヤン君が良い経験を積んでくれることを、祈念いたします。

## 留学生のコメント



マレーシア  
イエーオ・ハンヤンさん

今回の出前講座は、体育館での対面形式で行いました。生徒の皆さんと顔を合わせ、直接反応を見られたのでとても紹介しやすかったです。当日は冷え込み私も寒かったのですが、皆さんも寒かったのではないかと思います。また、何枚かのスライドに海外のネタ画像を仕込み、しっかり反応をいただけたのは良かったです。今回も日本の中学生の集中力の高さに驚きました。私が中学生の時なら、注意力を切らさずに聞けなかったと思います。

最後に、私の出前講座を聞いてくれた都跡中学校の生徒さん、当日サンバルを試食してくれた先生、技術支援の先生、そして、奈良市観光戦略課の皆さんのご指導で講座を無事に終えることが出来ました。本当にありがとうございました。



イスラム教について説明している様子



マレーシアの国旗について説明している様子

## 「奈良市国際交流出前講座」で紹介された国々



### ① スリランカ

写真左上から時計回りに、①米粉と小麦粉で作る麺「インディアアップパ」、カレーをつけて食べます。②辛くない「ダル(豆)カレー」、③「チキンカレー」、④魚のフレークやココナツ、唐辛子、ライム等入れて作る「サンボル」、スリランカ料理の付け合わせです。どれも日常的に食べられているとても有名な料理です。



### ② ミャンマー

#### ハイビスカスの葉の炒め物 「ローゼル」

ミャンマーの食卓に頻繁に出てくる料理で、ローゼルの葉にタケノコや玉ねぎを加えて多めの油で炒め、唐辛子とナンプレーで味付けします。ローゼルの葉は酸味があり、ナンプレーを加えることでおいしさが際立ちます。



### ③ インドネシア

#### 「ナシゴレン」

「ナシゴレン」は、ナシが米、ゴレンが油で炒めるという意味の炒飯です。唐辛子やニンニク、調味料、ケチャップで味付けをし、仕上げのトッピングにはゆで卵や揚げ煎餅を添えます。



### ④ ベトナム

#### ミミガー(豚耳)と青マンゴーのサラダ 「ゴイ・サイ・タイ・ヘウ」

東南アジアでは熟す前の青マンゴーをサラダで食べます。人参、玉ねぎ、パクチー、ピーナツも入れ、砂糖とナンプレーで味付けしたサラダです。



### ⑤ マレーシア

#### 「カレー・ラクサ」

その名の通りスープカレーに麺を入れる料理。麺は米粉で作った太麺や細めのビーフン、中華麺も選べます。ココナツミルク・スパイスが効いているので甘辛で、厚揚げ・お肉・ポテト等を付け合わせます。



### ⑥ 韓国

#### 「キムチ」

韓国人の食卓に欠かすことのできない伝統料理で、白菜、大根、きゅうり等をヤンニョム(薬味ダレ)に漬けて作る代表的な発酵食品。キムチは材料と調理法によって様々な種類に分けられます。また、健康食品としてキムチの効能は科学的に立証されており、世界中の人々からも人気を集めています。



## 奈良市国際交流出前講座(令和3年度)

2022年3月31日発行 奈良市国際交流協会事務局

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号 奈良市役所観光戦略課内 TEL&FAX.0742-34-1965 E-mail:kankousenryaku@city.nara.lg.jp